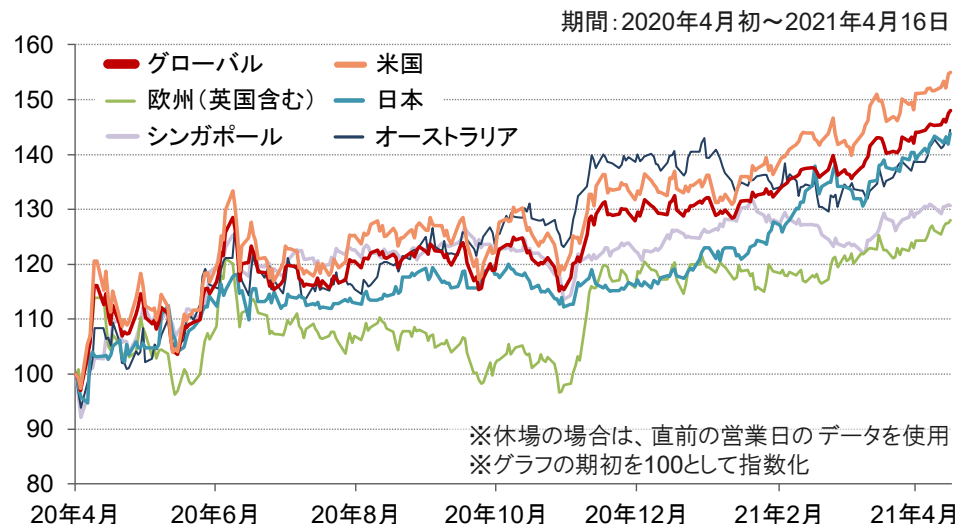


先週(4月12日～4月16日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、世界的なワクチン接種の普及に伴う経済正常化への期待などを背景に、前週に続いて総じて堅調に推移し、全体では、前週末比+1.9%となりました。特に香港や米国の上昇が顕著となりました。

- 米国では、3月の小売売上高が、政府による現金給付策などを背景に予想を上回る伸びをみせ、製造業景気指数なども良好な内容となったほか、長期金利は、足元のインフレ傾向による金融政策への影響は限定的との見方から低下基調となりました。ワクチン接種の普及なども追い風となる中、REITは、データセンターや物流などを中心に幅広く買われました。
- 香港では、中国で発表された貿易統計やGDPなどの良好な内容が株式市場で好感されたことや、香港政府がワクチン接種完了者を対象に行動制限の一部緩和を発表したことなどが好材料となりました。また週半ばには、小売REIT大手が保有資産の状況について、最悪期は脱したとの見解を示したことを受けて大きく上昇したことも、REIT市場全体をけん引しました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2021年4月16日時点(1週間前=4月9日、3ヵ月前=1月16日、6ヵ月前=2020年10月16日、1年前=2020年4月16日、3年前=2018年4月16日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	655.26	1.9	12.5	22.4	35.7	29.7
米国	1,558.92	2.3	14.0	23.6	39.3	37.5
カナダ	1,283.22	0.2	12.1	27.2	32.9	25.9
欧州(ユーロ圏)	571.74	1.1	5.7	29.6	21.2	▲ 18.2
英国	93.71	1.7	9.5	24.0	23.8	6.2
日本	534.02	0.3	18.9	24.4	39.0	39.2
香港	913.23	6.1	8.8	26.2	14.1	18.1
シンガポール	757.98	0.3	0.4	7.2	22.8	24.2
オーストラリア	913.52	1.2	7.0	12.6	37.4	35.9

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	108.80	▲ 0.8	4.8	3.2	0.8	1.6
カナダ・ドル	87.00	▲ 0.6	6.7	8.8	13.5	2.1
ユーロ	130.36	▲ 0.1	3.8	5.6	11.4	▲ 1.7
英ポンド	150.49	0.1	6.7	10.6	11.9	▲ 2.0
香港ドル	14.00	▲ 0.7	4.6	3.0	0.6	2.6
シンガポール・ドル	81.54	▲ 0.3	4.4	5.1	7.9	▲ 0.3
オーストラリア・ドル	84.15	0.7	5.2	12.8	23.2	1.0

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- 信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。